

# 公開保育を終つて

東京市麹町區富士見幼稚園 山 村 き よ

去る昭和十一年十二月一日に富士見小學校第三回公開教育が行はれました際、急に當幼稚園も參加する事になりますして、小學校の指導案に對する保育案も造らねばならず、

又一ヶ月間の保育内容も發表せねばならぬ立場におかれましたので御座いますが、何分にも急な事で御座いまして、

當園の保育内容を全部發表する事は出來ませんでしたので誘導保育案の主題のみを發表させていたゞきました。従つて當日お目にかけました保育も誘導保育で御座いまして、保育案も倉橋先生のお言葉を拜借して造つて見ました。どうぞ充分な御批評をお願ひ申し上げます。

靖國神社を主題とする誘導保育案

保育者山村 小寺 酒井  
保母保母 妃子

- (一) 主題 靖國神社の秋のお祭  
(二) 期待效果

## 1. 皇國的生活經驗の發表

## 2. 各種材料による製作の興味

## 3. 各保育項目との聯絡

## 4. 共同的作業の完成のよろこび

## 6. 社會生活興味

毎週月曜日には揃つておまるりに出かける靖國神社のお祭一週間前からは、祭禮準備によつていろいろ様子の變つてくるところの境内を通りぬけて登園する者多く、又それらの幼児によつて日々の話題を豊富にしてゐる園児等が、お祭の間は日に何度も出かけて見てくるお祭の様子は、園児等にこつては大きな生活經驗の一つになつていろいろの記憶が殘る事ご思ひます。

その生活經驗を基礎として、一つの遊びに仕組み、いろいろ發表なしつゝ生活していく事は「靖國神社」に對する精神

第十三日▽お祭ごつこ  
第十四日

(六)當日の保育過程(九時—十時半)

1、露店のかざりつけ  
(年長組一部分にて、其の他の者はおまわり、見物)

(おもちゃ屋三軒、せんものや一軒、あめや一軒、風船屋一軒、バラショート屋、旗、風車、其の他)(八ヶ所に造り晴天の折は庭、雨天の節は廊下、及び保育室全部使用)

(三)計 畫

1、話し合ひ

2、作業(靖國神社模型に參拜者配置)(賣品製作)(露

店つくりの手傳ひ)(かざりつけ、餘興其の他諸準備)

(四)繼續作業時間—二週間(實際は三週間)  
(かゝりました)

備考

- 1、話し合ひ
- 2、賣買ひ遊び開始(一部分づゝ)
- 3、餘興(男有志の相撲)(女有志の遊戲)
- 4、おまるり(遊びを終つて一同にてお詣り)

(五)保育過程

第一日  
話し合ひ  
作業開始△賣品製作

第二日より△作業△賣品製作  
第十一日まで△作業△賣品製作

第十二日  
作業△賣品製作  
明日からの諸注意

(一)當幼稚園兒は四月初めに舊園兒僅かに十名のところへ新入園兒六十五名を迎へてより一學期中に六名、二學期になつては九、十、二ヶ月に渡つて二十名を迎へて現在は九十七名になり實際保育にあたつては實に困難の状態をつづけてまゐりました爲、最年長者の作業として豫定した靖國神社模型は實現せず、従つて參拜者の配置も出來ませんで

神的な感じをも深くする同時に、又一層の親しさを伴ふ事思ひます。

實際生活に於ては、各保育項目との聯絡もこれ、ここに製作に對する興味は深くなり、全園児揃つての共同製作より完成のよろこびへまで進まれると思ひます。當日の餘興、賣買遊びによる社會生活の興味は、實生活の生活經驗と相俟つて意義深いものになると思ひます。

した。又今回の公開教育延期につれて繼續時間ものばし又

活の内に完成の喜びを味はひました。

途中には七五三祝の生活等入りました爲に氣分の上には隨

分無理のあつた事こ思ひますが最初の試みとして、幼兒等

も、保姆一同も、共に興味を持つて緊張した愉快な日常生活

(二) 本日までに費した費用は

消耗品費(紙類繪具、其の他)約參圓

小備品費(布、竹、其の他)約參圓五拾錢

## 誘導保育の主題としての靖國神社

(當日研究發表の内容)

小學校でも小學校令によつていろいろの教課目が定められて居ります様に、幼稚園でも幼稚園令によつて五つの保育項目が定められて居ります。その保育項目を如何にしたら幼兒等に適する様に與へられるか、又どんな風に取扱つたら、その一つ一つの効果が充分にあげられるかといふ研究は今まで方々でなされて來た事で御座います。

一つ一つの項目をその材料においても、取扱ひに於ても充分考へて子供等に適應させて行く事は勿論私共の務で御座いますが、幼稚園の保育計畫としては、それだけでは済まないこ思ふので御座います。もう一步進んでもつこ深いこころへまで考へを及ぼさねばならないこ思ひます。各保

育項目の一つ一つが如何によく研究されましても、それをたゞならべて別々にあたへるのみでは保育の本來の使命を果したとは云へません。何よりも大事な事は、それらの項目を如何したら幼兒等の自然な生活に結びつけて行かれるかといふ事で御座います。

申すまでもなく幼稚園は幼兒を生活させるところで御座います。幼稚園令にも示されてあります様に、遊びを本體として生活させその中でいろいろの期待效果を求めて行くべきで御座います。それにはどうしてもきれゝうな保育項目の羅列のみでは出來ないこ思ひます。豊かな發展性を持つて全我的生活をしてゐる、あの幼兒の求めて居るものは

「自由遊びに於ける渾一的生活」であります、「自然の生活形態」で御座います。

しかし保育も教育の一部面としていろいろの目的をも考へねばなりませんので、さかく目的にかたよりすぎる爲に相手の気持ちも生活も考へずにお膳立てをしてゐる時が多いので御座います。ここに保育者が目的に向つて熱心になればなる程陶冶意識が露骨に表はれて子供の生活をこわしてゐるこゝに気がつかない時が多いのではないかと考へられます。

まして保育項目の一つ一つをのみ目ざして行く時には尙更子供の遊びはこわされがちで御座います。昔の様に幼稚園に來た子供が、今日は折紙・唱歌、明日は書き方など々

といふ様に、きれぐるな保育項目の材料を次から次へと與へられてかへつても、不平こそ云ひませんし、歌ふとか、踊るとか、書くとかいふ單純な興味にも引き込まれやすい幼児には別に苦痛とも感じてゐなかつたかも知れませんが、

幼稚園に來てるた爲に、大事な遊びの生活はこわされて居たこゝは云へるかと思ふので御座います。最近では昔の様な事もなく自由遊びの大重要な事が私共保育者には充分わかつてあります。其の點子供等の爲にはほんとに幸ひな事と思ひますが、又その反面にたゞ自由遊び尊重といふ事の爲にその日暮しの、行きあたりばつたりな保育になりはせぬかと云ふ事は私共保育者自身心配になるので御座います。

そこで私共の務め考へられます事は、幼児等をたゞ自由遊びで満足させておくばかりでなく、もう一步先きへ出て保育項目をうまく幼児等の自然な生活形態に結びつけて、幼児等自身發展出来るやうに誘導して行く事で御座います。これを倉橋先生の御言葉では誘導保育といはれて居ります。

こゝろが十人や十五人の子供でしたら、それぐるの遊びをそのまま、誘導して行けるので御座いますが四十名以上をも一組とする私の幼稚園では各々の自由な生活に結びつけてそれぐる誘導して行く事は到底出來ない事で御座います。從つて誘導して行く一つの主題を云ふものを考へねばならないと思ひます。

幼児の自由遊びが「断片的」、「刹那的」には見えますが、ある一つのテーマを持つて發展してゐる様に、保育者が一つの主題を與へて自然な生活形態に誘ひ出し、導びいてやる事は出來得る事で御座います。そしてその中に保育項目も自然に流れ込まれる様な主題であつたら尚更結構だと思ひます。ある主題のもとに誘導された、それ／＼の幼児が一つの組織立つた遊びに向つて、全我的生活をする事が出来ましたら……そしてその生活の中に各保育項目が自然に盛り込まれてゐたならば、ほんこに完全な保育が出来る事思ひます。

各家庭におきまして物質にも恵まれ環境にも恵まれまし

て充分自己満足をしてゐる幼児であつても、この誘導されるごいふ事に於きましては、家庭保育では望めない事が多いで御座います。ここに集団生活を喜ぶ幼児等が同じ主題のもとにそれ／＼生活して行く事はぎんに嬉しい事で御座いませう。こゝにも大いに幼稚園の存在價値があることを思ふので御座います。

そこで問題になります事は主題の選定で御座います。幼

児の自然生活から取り入れられるのでしたら何でもよろしいと思ひますが、いろいろ期待する效果の爲には大いに考へねばならないと思ひます。まず第一に一番自然な生活形態を造り得る様な、幼児の興味に即したもの、實生活に即したものは勿論として各保育項目の期待效果も充分表はし得るものを見ねばならないと思ひます。しかしながら項目のよせあつめになつてはならないでござります。さこまでも自然に流れ込まれる様考へねばならないと思ひます。しかし勿論各保育項目の一つ／＼が相當に效果をあげて居りませんときには誘導された生活も大して發展しないといふ心配が御座います。

こゝが私共の一番苦心するところで御座いまして、一方には聯絡のない各保育項目の效果をのみめざしてはならないと考へて居りますのに誘ひ出す誘導保育の發展の爲には相當に效果があがつて居りません困るので御座います。この意味におきましても幼稚園の生活が學令前一年だけでは、とても思ふ様に保育は出來ませんで、少くも二年の年月は必要で御座います。

こゝにかゝげました主題表もその點で實に考へさせられたので御座います。こちらの園では最近一年保育の者が多く、本年などは舊園児僅かに十名ばかりで御座いました。殆んどの者が一年の保育で小學校へ送られるので御座います。そんなわけで主題の選定にはすいぶん骨が折れました。一年の間に、各項目の上に效果を求めて行く課程保育

三、誘導保育この割合ひをざんな風にしたらよろしいものやらこの點まだ／＼私共のつゞけて行かねばならない大きな研究問題で御座いまして、本日申上げて居りますのは誘導保育案に於ける主題で御座います。

こゝにかゝげました主題が、今まで申しのべてまゐりました誘導保育案のいろいろの要件にかなふ事を目標として

たてゝまゐりました事は勿論で御座いますが、ここに私の園でなければ出來ない、そしていろいろの幸ひな條件をそなへてゐる主題の一つが靖國神社で御座います。當小學校が日本精神を目標として「皇國愛」の教育を施して居るのに對してもその根本精神をうゑつける何より幸ひな主題で御座います。御覽の通り一ヶ年を通じて、ここに四月から十

二月までは毎月靖國神社といふ主題が特別に澤山盛り込まれて居ります。しかも二學期になりましては、二週間、又は三週間の繼續を持つて取り扱はれて居るので御座います。これが靖國神社のすぐそばにある私の園の特長とするところで御座いまして又これから私共の大きな研究問題の一つで御座います。)

ほんこに私共の幼稚園は門を出ればすぐ靖國神社の境内の園ひが見える程近いので御座います。園の庭つゞきの様にも感じられて皆がいろいろのお道具を持つて遊びに出かけるので御座います。電車道も通らず、道幅の廣いところを時々タクシーが通りますのみで一寸の危険も感じないので御座います。

こゝに園に來て居る幼兒等の約半數は境内を通りぬけたり、又近くからまゐりますので歩き始めた時からの遊び場所として親しみをさへ持つて居るので御座います。かういふ環境に置かれた幼兒等が、幼稚園に來る様になりましたからは毎週月曜日には揃つておまわりに出かける事になりますので、自然のうちに靖國神社に對する精神的な

感じもいろいろ感得する事が出来ますし、おまわりの多い事や、おまわりの人々からうける感化は相當に大きいものがあると思つて居ります。一ヶ年、二ヶ年の間をかうした生活に送つて居る事は自然の内に皇國的、國家的信念に対する期待效果も、子供ながらに充分あげ得られる事と思ひます。

又都市の子供が、あの境内の自然に親しみ四季にわたる樹木の自然現象は勿論、いろいろの觀察が出来る事は申すまでもありません。ここに秋になつての感じは又一しほで御座います。あの澤山な銀杏の木が同じ場所にあつても、同じ日光の恵みをうけていても、面白い紅葉の順序を見せてくれました。かづくの落葉は何よりの觀察材料で御座います。私自身一人でおまわりに出かけます時に、あの日本一の大きな鳥居を通つてまつすぐ神門に向つて進んで行く時には何ともいへない感じで御座います。普通の神社と違ひまして見物かたがたの參拜者は引きもきらず、一層親しさを感じさせられて居りますし、その他富士が見えたり、交通繁華な九段下の様子をながめる時には大東京に住

つて居る喜びも感じられて、こんなに幸ひな環境におかれてゐる私共はほんとに幸福だと思つて居ります。そして尚誘導保育の主題として取り入れる時には充分な期待效果もあげ得られる靖國神社であるといふ事は、主題表の計畫における期待效果を御覽いたゞければわかつていただける事と思ひます。

先程も申上げました通り、私共はこの計畫については益々研究をつゞけて行き、いつかは完全なものとして發表いたし度いと考へて居ります。

今日お目にかけました、お祭ごつこは例祭の終つた後十月二十七日から約二週間の豫定で初められたので御座いますが、

最初の試みとして、期待するところのいろいろの效果は充分あがつて居らないかも知れませんが子供等が、お祭といふ生活経験のものにいろいろ発表し合ひ一つの主題に向つて、生きた生活をつゞけてまるりました事は幼児等の毎日の愉快な様子で察する事が出来ました。たゞ今日の日の爲に完成の日をのばしまして途中七五三祝ひなど的生活を

取り入れました爲に氣分の上には少々無理のあつた事を残念に思つて居ります。そしてこの爲に特別の費用や特別の保姆の努力をかけます事は度々行ふ誘導保育の爲にも考へねばならないと思ひまして、出来るだけ子供等の製作のままを表はし、又廢物等利用等いたしまして一寸みすぼらしい様にも思ひましたが、ある方から「子供の自然なあらけづりなところが表はれてる」と申されてほつこいたしました。

### 東京女子高等師範學校

#### 保育實習科生徒募集

本年度保育實習科生徒募集は、一月二十日頃の

官報に發表せられる筈です。入學御希望の方はその頃の官報を御注意下さい。願書受付は二月一日から同二十八日まで。試験は三月中旬の由

です。試験課目その他詳細は官報にて御覽下さい。

時間のない爲に充分のべられませんで殘念で御座いましたが、くれぐれも誤解のない様御了解いたゞき度い事は、私の園での保育がこゝにかゝげてある誘導保育のみではない事を重ねて申上げます。そして又この誘導保育によつて生活した事がやがて小學校へまるりましても別の方で取り扱はれる幸ひな教課が小學校に於て研究されつゝある事を私共初め園児等一同が喜んで居る次第で御座います。

(大變ながく、此紙面を拜借いたしまして申譯も御座いません) (昭和十一・十二・三)